

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	
			地域医療・福祉・介護、教育		観光・交流	
			地域コミュニティ・集落再生	◎	環境	
			地域交通・情報通信		まちづくり	◎
ふりがな		おかだ あきと				
氏名		岡田 昭人				
所属	名称	早稲田大学 都市・地域研究所				
	役職	招聘研究員				
連絡	住所	(公開)	〒 162-0801			
			東京都新宿区山吹町361 誠志堂ビル3階			(職場)
	連絡先		E-mail okada{アットマーク}katachiken.jp			
			TEL 090-9104-1957		FAX 03-6265-0433	
	連絡方法		-			
略歴		1957 年生まれ。早稲田大学都市・地域研究所招聘研究員。合同会社かたちづくり研究所共同代表。東京藝術大学大学院後期博士課程環境設計研究室を経て現職。技術士(都市及び地方計画)。埼玉県上尾市や墨田区向島地区の木造密集住宅市街地の整備計画や共同建替え事業を通して地域の主体形成支援に関わる。近年は居住福祉の視点から居住支援法人等に関わり、地域の多様な主体の連携による「居場所」づくりに取り組んでいる。都市住宅学会会長賞、東京建築士会これからの建築士賞、グッドデザイン賞などを受賞。 ・総務省自治財政局「第三セクター等における資金調達のあり方等に関する調査研究会」委員 (平成 25 年 10 月から 26 年 3 月まで) ・国土交通省「地域に根ざしたまちづくり主体のあり方に関する研究会」委員 平成 17 年度 ・独立行政法人中小企業基盤整備機構中心市街地活性化アドバイザー 平成 14 年から 23 年 ・鳥取市中心市街地活性化基本計画策定委員会及び協議会アドバイザー 平成 17・18 年度 ・東京都調布市オンブズマン(総務省所管) 平成 20 年度から平成 25 年度				
著作・論文等		・「住み続けるための新まちづくり手法」(鹿島出版会 平成 7 年) ・「埼玉県上尾市仲町愛宕地区のまちづくりー共同建替え事業の合意形成過程」(再開発研究 第 12 号 1996)、再開発コーディネーター協会優秀論文賞受賞 ・「まちづくり市民事業 新しい公共による地域再生」(共著 学芸出版社 2011)				
取組概要		埼玉県上尾市の密集住宅地再生事業においては連鎖型の共同建替えの4プロジェクトに関わり、その後墨田区向島地区の密集住宅市街地でのまちづくり活動や鳥取市中心市街地での老朽化した防火建築帯のコンバージョン・リノベーションに向けた修復改善型の整備計画策定に携わっている。 また、福祉、医療関係者と連携しながら、高齢者の住居・生活改善支援及び LLP や LLC を立ち上げ、住まいづくりの主体づくりの支援をしている。また社団法人コミュニティネットワーク協会が運営するコミュニティファンド研究会で、新しい市民ファンドの仕組み				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	に向けて調査・研究、提案を行っている。 中越沖地震や東日本大震災の復興事業に携わり、市民による復興公営住宅を含む共同建替え事業や再建住宅建設支援、まちづくり会社設立・運営支援、想定される南海トラフ地震、首都直下地震に対応するための市民による事前復興訓練やまちづくり組織の設立支援に関わっている。		
メッセージ	・地域住民・市民が自律的なまちづくりを展開していくのに重要なのは、事業主体者を形成することだと考えている。地域内外の企業や行政と連携しながら、市民まちづくり事業によってまちなか居住を支えるという新しい取り組みに挑戦すべき時期にきている。 ・まちづくり事業を、資金・人材育成・事業評価・運営支援・地域連携支援などの機能を持つ中間支援組織の組成が必要である。特に資金面では補助金だけに頼ることのない市民まちづくりファンドを構想することを考えたい。 ・また、自治体全体のマスタープランやモデル事業も重要であるが、まちなかで起きている様々な活動を育て、相互調整して地域全体として多様な取り組みによって成り立っていくという多様性を認める動きをつくっていきたいと思っている。		
関連ホームページ		活動エリア	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。